2026年11月４日

各　位

会社名　　ポート株式会社
代表者名　　代表取締役社長CEO　春日博文
（コード番号：7047　東証グロース・福証Q-Board）
問い合わせ先　常務執行役員兼 財務IR部長　辻本拓
TEL. 03-5937-6466

投資家Ｑ＆Ａ
2026年10月

2026年10月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月第２営業日に開示を予定しております。また、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

全体について

Q.10月２日公表の投資家Q&Aにおいて、今期の第２四半期単体（７～９月期）は、利益が出にくい四半期となる旨の説明がありましたが、第１四半期と比較して前年同期比利益成長率が鈍化するということでしょうか？第１四半期と同様にHRteamの連結効果はあると考えているため教えてください。

A. 10月２日公表の投資家Q&Aに記載しました通り、エネルギー領域、新規領域において第１四半期と同様に将来利益の積み上げを積極的に行う方針を継続していることと、人材領域においても前期同様のトレンドで、就職活動早期化影響により第２四半期が注力卒年が大学４年生から大学３年生に切り替え時期となり、大学３年生との面談件数が増加するものの内定承諾は第３四半期以降となるために、エネルギー領域、人材領域ともに第２四半期は利益が出にくい四半期となります。

ご指摘の通りHRteamは2026年３月期第３四半期からの連結開始であるために、2027年３月期第２四半期でもHRteam連結効果はありますが、上記同様の季節トレンドが同様であることに加え、HRteam、ポートともに新卒を中心とした大幅な成約支援人材の増員（成約支援人材26.３期４Q→27.３期１Q＋105名増）を行っているため固定費が増加しております。戦力化は順調に進んでいるため第３四半期以降の売上、利益成長に寄与しますが、第２四半期においては売上収益が早期化影響で減少することに対して増員による人件費増加が利益に対して一時的な下押し要因となります。

従いまして、今期第２四半期はHRteam連結効果はあるものの、利益は一時的に減少する形になります。

人材領域について

Q.2027年４月入社の大卒内定人数が製造業で６年ぶりのマイナス（1.6%減）や、大卒新卒文系内定人数の５年ぶりマイナス（0.4%減）などの報道もありますが、ポートの新卒人材紹介事業における状況はいかがでしょうか、今後の見通しを含めて教えてください。

A. 採用競争激化の中で求人企業において人員数確保が必要ながらも質を落とさずに採用していく方針や、中東情勢影響、AI浸透などの影響もあると考えておりますが、現状での求人企業の新卒採用意欲は強く、今後も新卒採用ニーズは底堅く推移していくと考えております。

当社における人材紹介においても、2027年卒の内定承諾が中心となる2027年３月期第１四半期ではオーガニックの成長とHRteamの連結も含めて人材紹介成約件数が前年同期比＋121%増、人材紹介売上で前年同期比＋149%増の大幅な成長となっております。2027年３月期第２四半期は就職活動早期化影響により注力卒年の切り替え時期で成長率は第１四半期よりマイルドになりますが、2028年卒の内定承諾が始まる第３四半期以降、通期でみると人材紹介の成約件数、売上収益ともに成長を見込んでおります。

また採用競争激化や新卒採用ニーズが底堅く推移していく中で、企業の採用手法としても広告掲載型から成果報酬型への流れは継続していくと考えており、当社グループが最大手である新卒人材紹介市場規模は拡大基調が継続すると見込んでおります。今後も拡大傾向の持続が見込まれる新卒人材紹介市場において、90%以上の会員数を基盤として、成約支援人材の増員と生産性の向上を図りながら様々な業界業種での人材紹介件数の拡大によりシェア拡大を持続できると考えております。

10月23日公表のM&A（ENECHANGE社の新設会社の子会社化）について

Q.2026年12月１日付で連結となりますが、赤字事業の連結に伴い、通期の連結営業利益に対して一時的な下押し圧力が生じる懸念はないでしょうか。

A. 2026年12月１日付で連結開始となりますが、会計上の計上方針により実質的には2027年１月１日（第４四半期）からの影響となります。取得対象事業が現在赤字であるために、今期第４四半期においては利益下押し要因となりますが、当社との統合によるシナジー効果で早期に黒字化を見込んでおります。

Q.対象事業が減収傾向にある中で、売上高の底打ち及び再成長への転換はどのような施策によって実現するのでしょうか。

A. 当社グループは総成約件数年間90万件以上の電力・ガス個人向けの国内最大規模の成約支援事業者となります。その市場内プレゼンスにより成約単価の上昇を図ることが可能なため、取得対象事業において当社グループが保有する商材・成約単価を活用することや、高い成約率のノウハウ活用等で黒字化及び収益の拡大を図ることができると考えております。

また、取得対象事業が保有する30社以上のパートナー企業を通じたユーザー獲得体制を取り込むことで、当社グループでのリアルチャネルでのユーザー獲得強化につながり、当社グループ全体での収益拡大にも寄与するものと考えております。

会社概要

会社名　：ポート株式会社
代表者　：代表取締役社長 CEO　春日博文
所在地　：東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー5 階
設　立　：2011年４月
資本金　：39百万円（2026年６月末時点）
URL　　：https://www.theport.jp/

■本件に関するお問い合わせ
ポート株式会社：IR 担当
コーポレートサイト：https://www.theport.jp/
E-mail： ir@theport.jp TEL：03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。
お電話が通じにくくなる場合がございますので、
お問い合わせは E-mail までお願いできますと幸いです。